

## 令和5年度 福島県初心者審判講習会の開催報告について

(一社) 福島県バスケットボール協会 審判委員会

開催日時：令和5年8月6日(日) 10時00分～15時30分

開催場所：福島県立清陵情報高等学校 体育館

講師：JBA公認1級IR 平林達哉

JBA公認2級IR・A級審判員 羽田直揮 高田緩奈

運営：福島県バスケットボール協会 審判委員会 普及部

石河宏美 五十嵐清隆 佐藤美奈 鈴木里美 森田淳 山中沙織 室井満利奈

協力チーム：福島県立清陵情報高等学校、福島県立須賀川桐陽高校、郡山バスケットボールアカデミー

参加者：高校生 男子31名 女子15名 合計46名

当委員会では、去る令和5年8月6日(日)に県内の中学生・高校生を対象に審判講習会を開催し、高校生46名が参加しました。

この講習会は、早い時期に審判を始める機会を提供することで、審判員の普及と育成を目的としております。講義・実技では審判の役割や技術を学びました。これまで触れる事が少なかった審判という立場に戸惑っていた受講生も徐々に自信を持って笛を吹く姿が見られるようになりました。

受講生全員に講習会の参加記念品として、審判委員会OBの方々より寄贈いただいたキーホルダーをお渡ししております。

今後このような機会を通じて、審判の普及と育成に取り組んでまいりますので、御理解と御協力を宜しくお願い致します。



### 【講習会の流れ】

- ・受付
- ・開講式
- ・講話「審判の役割、ルールを理解」 担当：平林達哉
- ・講習Ⅰ講義（1）笛の吹き方、基本的なジェスチャー 担当：高田緩奈  
実技（2）コートでの動き方 担当：羽田直揮
- ・講習Ⅱモデルゲーム 石河宏美・森田淳 ほか  
受講生実技
- ・閉講式

### 【参加してみてもの受講生からの感想】

- ・講話がとても楽しく聞けたし、分からなかったジェスチャーなどを実際にやってみたりして学べて良かった。
- ・わかりやすかったがもう少し練習したかった。
- ・後ろについてくれたりして、近くで丁寧に教えてくれたから、分かりやすく楽しかった
- ・もう少し審判の実践練習をしてみたい
- ・上手く笛を鳴らすことができなくて悔しかったが、審判自体はずっとやってみたかったので、楽しかった。
- ・どんな時にファールになるのかなど、バイオレーションについても詳しく知る事ができてとても良い経験になりました。
- ・自信を持って審判をしていきたいと思った。審判をしてチームに役立ちたいと思った。
- ・ファールの種類や笛の鳴らし方、審判の役割について細かく、分かりやすく教えていただき本当に良かったです。
- ・とても分かりやすく、プレイヤーとして活動していてルールはある程度知っているつもりでした。しかし、今回参加して新たに知った審判の動きやルールがあつてとても身になりました。

## 【講習会の様子】

★講義

★分解練習



★受講生実技

★フィードバック

